

あがまち

議会だより

自治功労賞

おめでとうございます

この度、議員在職27年以上の功労により波田野議員、阿部前議員に全国町村議会議長会より表彰状が授与されました。今後一層のご活躍を祈念致します。



波田野 哲夫 議員



阿部 信一 前議員

阿賀町名誉町民 条例制定

この度、町の行政および社会文化の興隆に功績のあった者に対し、その功績と榮譽をたたえ、名誉町民の称号を贈り顕彰することを決定しました。

阿賀町行政組織条例の一部改正

従来の「総務課」「建設課」「企業課」に新たに「町民生活課」「企画観光課」「保健年金課」「農林商工課」の4課計7課で新年度よりスタートします。

請願及び意見書

◎「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の改正を求める意見書

〈主旨〉

右記の法律は制定からすでに14年が経過し、看護を取り巻く状況も大きく変化している。よって国は、看護職員を大幅に増員すべく「看護職員確保計画」に改めるべきである。

◎深刻な医師不足を打開するための法律の制定を求める意見書

〈主旨〉

産科や小児科の医師不足は特に深刻であり、医師の養成を大幅に増やし勤務条件の改善をはかる等、医師確保に向けた必要な法律を制定すること。

◎米価の安定と生産調整に関する意見書

〈主旨〉

(1)強制的な生産調整の推進ではなく、自給率の低

い作物の生産拡大に役立つよう、万全な支援措置による誘導策に転換する。

(2)備蓄米の主食用売却の棚上げを継続すること。

◎住民の安全と暮らしに直結した国の地方出先機関を統廃合することの見直しを求める意見書

〈主旨〉

地方運輸局、労働局、地方法務局等の統廃合を見直し、住民サービスの引き下げをおこなわないこと。

―すべて採択されました。



「桜花爛漫」…落花一片いまも飛ぶ…

編集室より

三月定例会の内容をお届けします。首長は施政方針で、「本町は危機的財政状況にある」と言われているが、本年度も厳しい行政運営が求められることとなります。国会で議論されている道路特定財源に係る暫定税率の行方が混沌としている状況下、結果によっては町財政に大きな影響を及ぼすことは必至で、ガソリン等の値下げを喜んでばかりおられない状況です。

財政改革の旗手として名高い山形米沢藩主上杉鷹山は、率先垂範、先憂後楽の日常行動で多くの藩民の心を打ち、改革に成功したそうです。そしてその原動力は藩民(住民)でした。私も町勢伸展に向かつて一致結束しようではありませんか！ (波田野)

編集委員会

- 委員長 波田野 泰博
- 副委員長 神田 八郎
- 委員 伊藤 武一
- 委員 清田 輝子
- 委員 宮川 弘
- 委員 土屋 勝則

阿賀津川中学校入学式(第一期生)

主な内容

20年度当初予算	2~3P
施政方針	4P
委員会報告	6~7P
一般質問	8~22P
若者の意見・提言(白崎区・津川8区)	23P
請願意見書	24P

※再生紙を使用しています。

No.12
2008.5

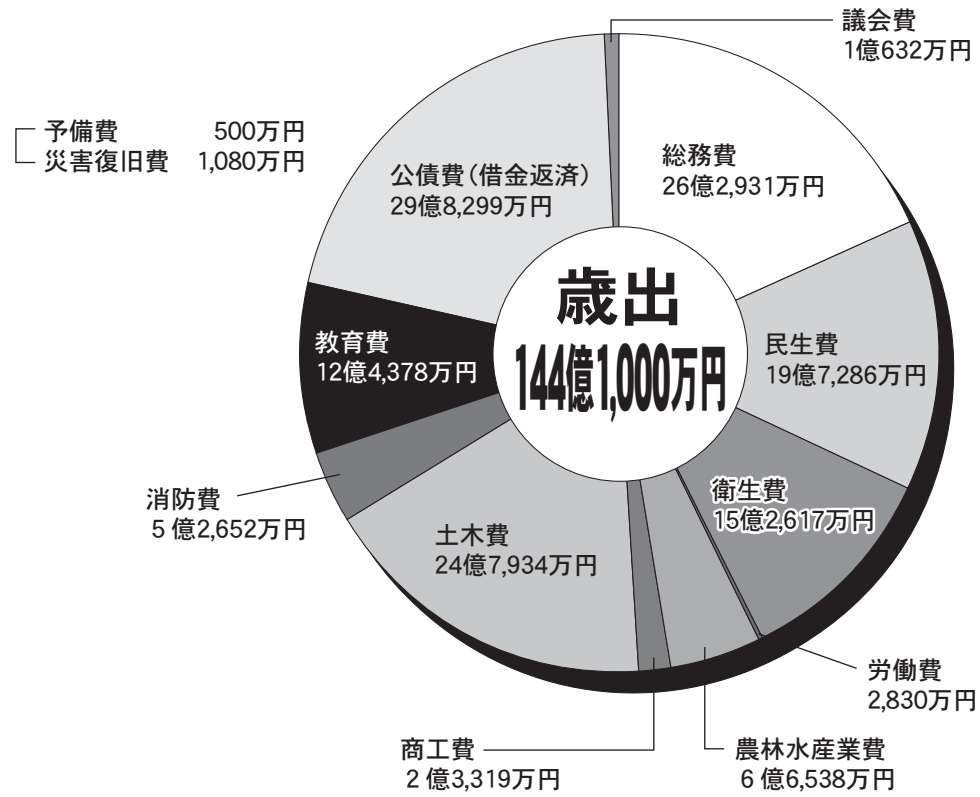
発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地
発行責任者：議長 遠藤信也

平成20年度
当初予算

一般会計 総額 前年比4.4%

144億1,000万円可決 6億1,000万円増

2008年
3月定例会
11~21日

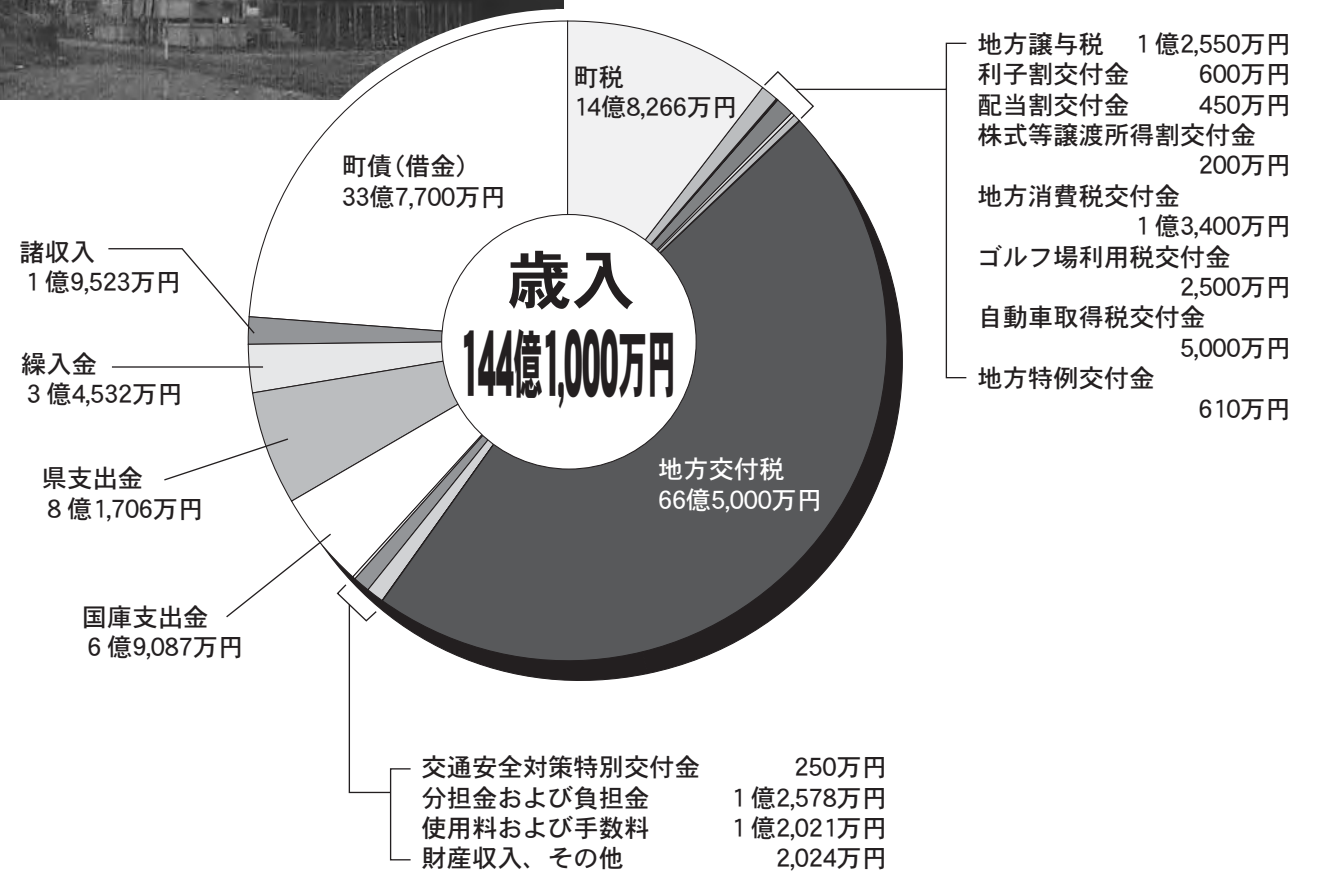


情報格差是正 不感地域解消を

火葬場建設事業

4億円計上

情報ネットワーク整備事業
(高速インターネット環境整備)
7億1,000万円計上



特別会計予算 (11件)

国民健康保険特別会計	18億5,974万1,000円
後期高齢者医療特別会計	1億9,637万3,000円
老人保健特別会計	2億3,644万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	19億2,367万2,000円
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	1,537万1,000円
診療所特別会計	2億8,159万5,000円
簡易水道事業特別会計	9億5,677万2,000円
下水道事業特別会計	11億6,965万3,000円
工場団地造成事業特別会計	838万1,000円
町営スキー場事業特別会計	7,399万2,000円
水道事業会計	
資本的収入	490万円
資本的支出	1億2,139万6,000円
収益的収入	1億3,462万4,000円
収益的支出	1億6,530万9,000円

予算審査特別委員会

委員長 五十嵐 隆 朗

去る3月13日の本会議において付託された、平成20年度阿賀町一般会計予算、特別会計予算11件は、4日間にわた

り慎重に審査された結果、原案のとおり可決すべきものと決定したので、会議規則第77条の規定により報告致します。

一般会計より 3億906万円減額し 総額 140億8,419万円 ほとんどが事業費確立による減額である

補正予算 一般会計

特別会計補正予算集計表 (単位:千円)

	現計予算額	3月補正の額	補正後の予算額
国民健康保険	1,912,314	31,938	1,944,252
老人保健	2,170,686	102,507	2,273,193
介護保険(保険事業)	1,979,262	238	1,979,500
介護保険(サービス事業)	14,967	0	14,967
診療所	276,196	16,100	292,296
簡易水道事業	1,244,790	14,190	1,258,980
下水道事業	1,117,542	17,647	1,135,189
工場団地造成事業	13,797	0	13,797
町営スキー場事業	73,918	7,287	81,205
合計	8,803,472	189,907	8,993,379



生き生き講座

「阿賀の里」については、売上げが7億6,000万円、来客数が60万人もあり、パークを含めた従業員が90名もいる観光の一大拠点であります。したがって、十分かつ真摯な議論が必要であると思えます。それがなかったことが結果的に1月31日のかげこみ融資につながったとも言える。議会としても責任があると考えます。

ところで、「阿賀の里」の再建は、大新東(株)に業務委託することで、町から議会の全員協議会に説明があり、その場に玉山社長が出席し、議員各位の疑問に直接答えられました。

それを要約しますと、「阿賀の里」の従業員を一カ月前に解雇予告し、4月1日より「大新東」の社員とする。その社員を「阿賀の里」に人材派遣をする。「大新東」の報酬は人件費の15%とする。契約期間は1年とし更新を予定して

るとともに、悪質な町税滞納者には、法令に基づき財産調査を実施し、債権および不動産等の差押えによる滞納処分を執行していきます。

◎阿賀町情報ネットワーク基盤整備事業

全町を光ケーブルによるネットワーク化の実現をはかり各地域を新しい告知システムで統一すること、2011年のテレビの地上波デジタル放送移行による難視聴区域を解消すること、全町に高速インターネット環境を整備し情報通信環境の地域格差是正を図ることを目的に20、21年度2カ年計画で事業実施します。

携帯電話は日常通話のほか災害対応や若者等の定住対策に、幅広い活用が期待されています。この不感地域の解消のため、それぞれの要望に応じていきます。

◎公共交通体系

昨年より、福祉バス、スクールバス、保育園バス等の有効かつ効率的な運行を目指し

1. 基本理念

企業理念

企業の経営合理化、官公庁・自治体の行財政改革のビジネスパートナーとして価値あるサービスの提供と新たな事業の創造を通して豊かな社会の実現に貢献する。

2. 会社概要

- 所在地 〒105-0014 東京都港区芝3丁目14番2号
電話 03-5445-1700 (大代表)
- 設立 昭和37年2月16日
- 事業内容 車両管理事業、社会サービス事業を2本柱とするアウトソーシングビジネス
- 営業拠点網 全国70カ所
- 加盟団体 社団法人 日本自家用自動車管理業協会
東京・神奈川県・千葉県各バス協会
- 株式 JASDAQ (ジャスダック) 上場
- グループ会社 大新東ヒューマンサービス株式会社
資本金/1億1,000万円
年商/353億円 (2007年3月期)
- グループ概要 従業員/連結 約9,500名 (臨時職員を含む)
(2007年9月末)
- 取引先/官公庁・自治体 491、民間企業 1,343
合計約1,834団体

「阿賀の里」については、売上げが7億6,000万円、来客数が60万人もあり、パークを含めた従業員が90名もいる観光の一大拠点であります。したがって、十分かつ真摯な議論が必要であると思えます。それがなかったことが結果的に1月31日のかげこみ融資につながったとも言える。議会としても責任があると考えます。

ところで、「阿賀の里」の再建は、大新東(株)に業務委託することで、町から議会の全員協議会に説明があり、その場に玉山社長が出席し、議員各位の疑問に直接答えられました。

それを要約しますと、「阿賀の里」の従業員を一カ月前に解雇予告し、4月1日より「大新東」の社員とする。その社員を「阿賀の里」に人材派遣をする。「大新東」の報酬は人件費の15%とする。契約期間は1年とし更新を予定して

「阿賀の里」大新東(株)に業務委託

「阿賀の里」については、売上げが7億6,000万円、来客数が60万人もあり、パークを含めた従業員が90名もいる観光の一大拠点であります。したがって、十分かつ真摯な議論が必要であると思えます。それがなかったことが結果的に1月31日のかげこみ融資につながったとも言える。議会としても責任があると考えます。

ところで、「阿賀の里」の再建は、大新東(株)に業務委託することで、町から議会の全員協議会に説明があり、その場に玉山社長が出席し、議員各位の疑問に直接答えられました。

それを要約しますと、「阿賀の里」の従業員を一カ月前に解雇予告し、4月1日より「大新東」の社員とする。その社員を「阿賀の里」に人材派遣をする。「大新東」の報酬は人件費の15%とする。契約期間は1年とし更新を予定して

かなければなりません。

◎入札制度改革

新年度においては、総合評価方式の拡大を中心に、引き続き改革を推進していく。議会ははじめ、入札監視委員会等の意見を取り入れながら、より阿賀町に適した入札制度を構築します。

◎行政改革関連

副町長を委員長として公共施設再評価委員会を設置し、町有施設の現況と今後の活用を検討するとともに、遊休施設でありながら借地料をはじめ維持管理費が必要な物件や民間の需要が見込まれるなどの要件を勘案して20施設の年度別解体計画を作成した。土地についても、同様の検討を加え、有効活用を模索しながら必要に応じて順次適正な整理を図ります。

◎町税の確保

適正な課税を徴収にとともに、公平性確保の観点から引き続き滞納整理を強化す



神田町長

施政方針

平成20年度一般会計予算案並びに11件の特別会計予算案を今議会に提出するにあたり町長は施政方針を述べられた。以下主な内容を記述します。

◎本町の財政構造

本町は、地方交付税に依存する極めて脆弱な財政基盤であり、危機的財政状況にある。今国会で議論されている道路特定財源に係る暫定税率が廃止となった場合、町の財政におよぼす影響は大きく、その行方を危惧しています。

昨年成立した、いわゆる財政健全化法に基づく指標の公表が、平成19年度決算から始まることとなり、財政再生団体にならないためにも、今後はこれまで以上の財政健全化に向けた取り組みを行って

るとともに、悪質な町税滞納者には、法令に基づき財産調査を実施し、債権および不動産等の差押えによる滞納処分を執行していきます。

◎阿賀町情報ネットワーク基盤整備事業

全町を光ケーブルによるネットワーク化の実現をはかり各地域を新しい告知システムで統一すること、2011年のテレビの地上波デジタル放送移行による難視聴区域を解消すること、全町に高速インターネット環境を整備し情報通信環境の地域格差是正を図ることを目的に20、21年度2カ年計画で事業実施します。

携帯電話は日常通話のほか災害対応や若者等の定住対策に、幅広い活用が期待されています。この不感地域の解消のため、それぞれの要望に応じていきます。

◎公共交通体系

昨年より、福祉バス、スクールバス、保育園バス等の有効かつ効率的な運行を目指し



スクールバス

て庁内担当者が検討して運行計画を作成した。初年度は試行年度として、効果を検証しつつ不備な点、不都合な点が生じた場合は速やかに対応調整し、地域住民のより良い交通機関としてゆきまします。

◎高齢化集落実態調査

昨年、65歳以上の方が集落人口の50パーセント以上を占める高齢化13集落に職員がお伺いし、皆さんからお話をお聞きしました。新年度は13集落以外の新たな集落への調査を行い、地域住民が、自分たちの集落をどうすべきかを考える。

◎戸籍窓口での「本人確認」

戸籍法の改正に伴い、平成20年5月1日から戸籍の窓口で「本人確認」が法律上のルールとなる。窓口で、本人であることを確認するため「運転免許証」か「写真付き住民基本台帳カード」などの確認書類の提示が求められることとなります。

て庁内担当者が検討して運行計画を作成した。初年度は試行年度として、効果を検証しつつ不備な点、不都合な点が生じた場合は速やかに対応調整し、地域住民のより良い交通機関としてゆきまします。

◎高齢化集落実態調査

昨年、65歳以上の方が集落人口の50パーセント以上を占める高齢化13集落に職員がお伺いし、皆さんからお話をお聞きしました。新年度は13集落以外の新たな集落への調査を行い、地域住民が、自分たちの集落をどうすべきかを考える。

◎戸籍窓口での「本人確認」

戸籍法の改正に伴い、平成20年5月1日から戸籍の窓口で「本人確認」が法律上のルールとなる。窓口で、本人であることを確認するため「運転免許証」か「写真付き住民基本台帳カード」などの確認書類の提示が求められることとなります。



新課設置

議会議員定数に関する特別委員会

委員長 波田野 哲夫

◎調査の経過

地方分権時代にふさわしい本町議会のあり方を検証、検討するため、平成19年5月から議会全員協議会を随時開催して協議を重ね、平成19年12月定例会において、議長を除く議員全員による「阿賀町議会議員定数に関する特別委員会」を設置し適正な議員定数について調査を実施した。

▼第1回特別委員会（平成20年1月23日）
これまでの経過および県内町村議会議員定数の現状について

▼第2回特別委員会（平成20年2月13日）
議員定数の採決について

◎調査の結果

各委員から議員定数について「現状維持」「2名削減」「4名削減」の意見が出た。

そこではじめに「削減すること」「現状維持」が起立採決し、「削減すること」に決定した。次に、「2名削減」か「4名削減」かを無記名投票で行った。

結果は、「2名削減」が10票、「4名削減」が9票、無効1票となり、委員会としては、次期選挙から、2名削減し、20名とすることに決定した。



次期は定数20名に決定

産業建設

委員長 高橋 渡

閉会中の所管事務調査を、左記により実施しました。
調査日 平成20年1月16日(水)

調査事項

- (1) 町の除雪体制について
- (2) 五十島地区地すべり対策工事および町道蟬ヶ平線改良工事の現況調査について。
- (3) ㈱アグリパワー揚川処理施設および上条小学校、七福荘のペレットストーブ、ボイラーの現況調査について。

概要

① 除雪体制は例年同様であるが本年より委託先に機械の固定費の一部を支払う事となった。除雪過多の所もあるので改善を要する。

② 五十島地区地すべり対策工事は早目の完成が待たれる。延長線上の事業実施を県に働きかけていただきたい。

③ 町道蟬ヶ平線工事は3月28日完了を目指し順調に推移している。

④ ㈱アグリパワー揚川処理施設ではペレットボイラー用のペレットを製造、顧客に販売している。



地すべり対策工事（五十島区）

⑤ 上条小学校、七福荘のペレットストーブの使用状況は共に石油類から見るとコスト高であるがわが町の自然林、人工林の活用を図る上からも民間を含めて導入しやすい仕組みを作る必要がある。

まとめ

ペレット燃料等環境事業については旧上川村で導入した新エネルギービジョンを基本に事業促進を図り、町活性化につなげていただきたい。

総務文教

委員長 五十嵐 隆 朗

「津川中学校屋内体育館改築工事 後地住宅建築工事」を2月26日現況調査を実施。

概要

津川中学校屋内体育館改築工事について、学校教育課に説明を受ける。建築本体進捗状況は2月25日現在、87・19%、変更契約状況については既存L型側溝撤去新設、バックネット、サイドネット基礎共、サイドネット延長、走り幅跳び一式など新設をし、仮設倉庫（プレハブ）設置変更などがありました。中学校駐車場等外構（電気設備）工事の変更内容は、体育館によりテレビ電波障害が発生し4戸の家庭に対策として地上波デジタルチューナー、TV用9台、VTR用14台それぞれ追加する。

まとめ

体育館の建設にあたり、近隣の住宅に電波障害が発生しデジタルチューナーで対応しているが、他にも影響を与えていないか確認するよう求め



阿賀津川中学校体育館



後地住宅（津川）

社会厚生

委員長 山口 周一

平成20年2月5日に管内視察を実施。

○視察先

- 1 ひまわりの家と豊実デイサービスセンター。
- 2 ㈱アグリパワーと上条小学校ペレットボイラー。

概要

○ひまわりの家は昨年10月1日に旧施設より移転した。旧施設と比べ少し狭いが室内も明るく通所も便利になり、入所者も明るくなったと指導員も喜んでる。

玄関の冬囲いの改善と、外の水道を凍結防止付蛇口に変更を望む。

○豊実デイサービスセンターは平成9年開設施設は小さいが床暖房や車イスで入浴できる風呂も完備されきれいな施設である。定員は10名でコミュニティデイホーム豊実と併用、現在34名の方が登録さ



㈱アグリパワー（黒岩）

○㈱アグリパワーは東北電力のベンチャー企業で、ダムの河川ゴミから堆肥、またオガコにし木質ペレットやきのこ菌床を製品化している。

河川ゴミを資源化する頼もしい施設である。これから先、町も積極的に協力すべき施設といえる。

上条小学校のペレットボイラーは林野庁の補助50%で導入され校内の暖房をまかなっている、臭もなく柔かな温風である、重油と比べまだ割高らしいが、地球温暖化対策の観点で各方面から視察に訪れている。一般家庭にもペレットストーブが普及できるよう町は、国、県に働きかけを望む。



阿賀の里の倒産騒動 なぜ当日説明か

石川 太一 議員

町民皆さんに心配をおかけし、改めておわび申し上げます。資金繰りが悪化したのは中越沖地震等々の風評被害等思った以上に機能しなかった点があったと聞いていますが最後の最後まで民間資金ということでメインバンクの新発田支店、あるいは本店に何度も足を運びましたが非常に厳

30日まで資金調達努力、銀行の支援を得られず

町長

11月末の今年度前期分の貸借対照表および損益計算書を作成した段階で、資金繰り計画が頓座したはずであり、阿賀の里の経営陣は資金バンクの時期を知っていた。そのことは当然町長も知っていたはずである。銀行からの借入金のめどがたたず、頼るは町からの融資しかないことが早くからわかっていながら、なぜ支払期限当日まで議会に説明がなかったのか、それは意図的だったのか、説明を求めます。

質問



阿賀の里全景

経営基盤を見直し、抜本的改善計画示せ

質問

しかつたことは事実です。民間企業からの支援の方向も模索し、何としても自分で資金繰りを努力してきましたが、結果として後手後手となり当日になってしまった。決して意図的ではない。

の経営に携わってきた町長の経営責任は重大である。つぶしてしまおうのか、生きのこりを模索した改善計画を作るのか、阿賀の里の再建に向けてみずからの進退を賭してけじめをつけるべきと思うが、どうか、また町から持ち出された1億1,000万円の返却はいつになるのか、累積6億8,000万円の阿賀の里の負債はどうするのか、その再建に向けての抜本的改善計画はいつ示すのか、答弁を求めます。

破たんを回避、融資金の返済計画を立案する

町長

町の観光拠点として年間50万人から60万人の観光客が来て、7億、8億の売り上げがあつて、利益が出ないというのはどこかに欠点があるとの指摘を受けている。再建に向けての改善計画を立案中であり、3月中には提示する予定です。借入金の返済につきましては、個人借入れを優先し、その後に町の融資金をできるだけ短い間に返済したい。長期にわたる大きな返済金については、金融機関と返済計画を立てて交渉したい。また阿賀の里についてはその運営形態は業務委託契約をして、社員の引き継ぎ、社員教育も含めた管理をお願いした改善計画を実施したい。私も全精力を挙げて、改善に努め、町にとってはいい阿賀の里になったといえるよう努めてまいりたい。



観光拠点の充実 新規事業予定は！

石田 守家 議員

揚川バイパス工事の進捗状況は

質問

観光拠点に対する考えとしては当町の山と川の2つが観光、事業推進の基礎と思うが平成20年度の動向、揚川バイパス工事の進捗状況について伺います。

また新規事業についても予定を伺います。

平成20年代半ばの完了を目標にしなから工事実施

町長

揚川道路改良ですが、平成12年度から工事着手しており工事概要については全体延長約7.5km、うちトンネルが約3kmで、幅員は13・5mです。国交省発表で工事発注については50%、用地買収で86%となっております。平成20年代半ばの完了を目標にしながら工事を実施しております。

積極的な阿賀町のPR活動を

町長

当町は豊かで手つかずの自然が最大の魅力となつていますが、これを活用したグリーンツーリズム等の事業を今後積極的に進めたい。周遊型滞在型の観光を基本とした誘客活動を展開し、県観光協会事業に積極的に参加し、温泉



揚川バイパス・赤岩地区トンネル

官民一体となった新規事業

町長

を核とした通年型の観光を指していきたいと思えます。新規事業計画ですが、新潟国体、JR企画事業のディスプレイネーションキャンペーンNHK大河ドラマ「天地人」の放映は21年度に控えているわけがこの前年となる平成20年

は県を中心に県内各種団体、機関が一堂に会しての協議会結成を受けて来年に向けて開催する各種イベントの検証年というところで、より多くの観光客を県内に迎えられるべく官民一体となって新規事業が現在計画されております。

建設事業予算については

質問

2度の地震の復興も大切ですが、やはり国土の保全、郷土を守る山間地への配慮が少ないのではないか。事業全般を通し、伺います。

安心できる社会資本の整備を

町長

最後に建設予算ですが、道路新設改良事業、道整備交付金事業、緊急地方道路整備事業については、ほとんど計画どおり計上させて頂いております。今後町の財政状況を考慮して、町民の皆さんが安心して暮らせる社会資本の整備を行ってまいりたいと思えます。



トキめき新潟国体 ボート競技会の開催に向けて!!

渡部 英夫 議員

町準備委員会からトキめき新潟国体阿賀町実行委員会へ改組し、事業計画に係る企画案、受け入れ態勢、ボランティア育成など協議・実行する。ぜひ議員からも委員をお引き受けいただき、国体を成功させるために実行委員会を軸にスポーツ団体や町民も参画し、英知とエネルギーを結集し新しい活力を創造しながら温もりのある大会を目指して本格的な開催準備を進めて参りたい。選手団および役員らの宿泊は県の組織本部が一括して行う。当町の客室提供可能

町長

実行委員会を組織し対応

質問 第64回国民体育大会ボート競技会が来年9月27日から4日間当町で開催されます。競技会場として河川敷を整備中で、競技会運営や選手強化等はそのそれぞれの担当部署で努力中と思いますが、来町する選手団や役員らの宿泊や歓迎行事はどこまで進んでいるのかお尋ねします。

町長

人情味あふれるもてなしを

国から訪れます。競技会の成功は勿論ですが、国体後の会場へは全国の大学、高校、一般実業チームなどの合宿会場としての受け入れも視野に入れた取り組みの必要もあると思います。そのためには訪れて頂いた方々と活発に交流し、人情の厚さと食の美味しさを十分堪能して頂き、阿賀町の温泉や景観の素晴らしさを良き思い出として持ち帰ってもらうことに尽きると思えます。

質問

国体後の合宿受け入れを

施設が20施設、団体換算収容人員1,022人で、期間中およそ270人程度不足するものと思われる。



国体開催にむけた河川整備

歓迎行事は質素・簡素化を求められており、開会式は県が総合開会式方式を予定している。トキめき新潟国体ボート競技を通じ全国から訪れる参加者に人情味あふれる温かいもてなしでお迎えし、友情と交流の輪を広げ、阿賀町の山柴水明な自然、歴史・文化を最大限にアピールし、結集されたマンパワーが今後のエネルギーとなって「まちづくり」が持続することを願っています。今ほど提案いただきたいことも含め取り組んで参りたい。

町長

皇族の観戦の予定は

平成21年8月完成ということでは練習の期間が取れるのか心配です。施設整備工事の遅れの原因に教育委員会の担当技術者の人手不足があるのではないかと。建設課には課長以下技術職が多数おりますので、教育委員会から建設課へ執行委任という方法も活用しながら会場整備を進めることはいかがでしょうか。また今年大会への皇族のご観戦は予定されておるのでしょうか。

皇族関係については、秋田大会にはおいでになられたそうですが、今のところはつきりしておりません。そのこともあり得ると考えておかねばと思っています。工事に関する話については20年の職員体制について、異動を含め教育委員会とよく協議していきたいと思えます。



「阿賀の里」の 再生はあるのか

五十嵐 隆朗 議員

冷静な判断のため 情報を

質問 今回、6,000万円の貸付がギリギリまで情報公開がなかったのは何故か、事前の説明がなかったために判断材料に乏しく非常に困りました。阿賀の里の社長は、町サイドには報告はしたと答弁しました。では、町長、商工観光課長はいつの時点で報告を受けたのか。

町長

経営悪化は聞いておりました。大変急なお話をさせていただき重ねておわびを申し上げます。16年度で4億円を出資して村主導になり、整理し改善計画を立てたが、やはり依然として実績が伴わなかった。本当にギリギリまで資金繰りに歩いていました。逡巡している間に時間が過ぎた。

施政方針に逆行している

質問 極めて厳しい財政運営のため、極力無駄をなくし合理化を図り、行財政改革を推進するとして、福祉、教育費まで見直して切り詰めているにもかかわらず、阿賀の里に融資した合計1億1,000万円の貸付は返済不可能といわれています。これは町長の施政方針に逆行するのではないかと。

町長

まさに言われればそのとおりです。しかしながら、ここでこの回避をしなければより以上悪化してしまうということですから、これは切り離し、依然として私の施政方針に関しては今後も進めてまいります。

経営責任の所在は

質問

試算では8から10億円近い



阿賀の里

町長

株主責任としての責任は十分重いものというふうに認識をいたしております。そういう中で、改善計画を着実に実施して2度とこのことが繰り返さないように改善していくことこそ、私の責任の果たす大きな役割とと思っています。

町貸付金1億1,000万円、 3月末に返済できるか

質問

合併前の旧三川村で17年3月の議会に4億円を融資した時から、詳細に担保物件、社屋、船を含め説明していたいただきたい、他に損失補償はありますか。町貸し出し、1億1,000万円の返済日は平成20年3月31日ですが返済はできますか。

町長

3月末までということとはひとつ了承いたしたいと思います。この改善計画の中で、確実に返済していくということでございますので、その辺は少し推移を見させていただけたいと思っております。返済することは当然の話でございます。

質問

貸し出し、出資金の限度額を制度化してはどうか。

町長

貸付は本来あってはならない。制度どころか、融資はやらないことが一番です。

質問

次世代に負の財産を渡すわけにはいかない、身の丈に合った町づくりをしていただきたいことを、強く願っています。



船下り



「阿賀の里」の諸問題

宮川 弘 懿 議員

質問 去る1月31日、株式会社「阿賀の里」に町が6,000万円融資した件については、万が一倒産した場合、町のイメージが落ちること、計り知れない風評被害が予想されること、納入業者には町の酒造会社、味噌の醸造、漬物の製造、お菓子の製造等の関係者が多くいること、その12月分と1月分が不良債権となること、「阿賀の里」にはパートを含めた従業員が90名いることを説明するとほとんどの町民が理解されました。今年度の売上げでも7億6,000万円が見込まれていることであり年間50万人以上の来客数があり、町内の観光の目玉でもあります。これを簡単に潰したとあっては、「阿賀の里」を救える人材が、我が町に一人もいないのかということになります。



千客万来

さて、そこで質問いたしま

「阿賀の里」は、立地条件も良いし、売上と来客数にも実績があります。経費、特に人件費に十分留意し、地代等も世間相場にしていたら、不採算部門あるいは無駄なところを思い切って切り捨てるような抜本的な対策が必要だと思えます。売上規模と使用する建物、敷地が現在の半分になっても構わなければ、逆にこのようにならないと確固たる利益体質にならないと思えます。民間に経営

町長 突如として皆さん方へ融資

質問 「阿賀の里」は、立地条件も良いし、売上と来客数にも実績があります。経費、特に人件費に十分留意し、地代等も世間相場にしていたら、不採算部門あるいは無駄なところを思い切って切り捨てるような抜本的な対策が必要だと思えます。売上規模と使用する建物、敷地が現在の半分になっても構わなければ、逆にこのようにならないと確固たる利益体質にならないと思えます。民間に経営

新潟県も大観光交流年という形で取り組む中で、これがなくなることは地域の活性化をしばめてしまうことにつながる。それが回避できたことに、皆さんに感謝申し上げたい。

6,000万円追加融資の理由「阿賀の里」の存在価値

町長 町が説明した阿賀町医療の

町長 「阿賀の里」は道の駅

町長 「阿賀の里」は7〜8億の売

県立津川病院「公設民営化」で町民の医療の充実が図られるか!!

薄 巖 弥 議員



質問 私は町村合併によって一郡一町になったら県は県立津川病院を存続、機能の充実を図ってくださるか危惧を持ちました。

町長 町が医療法人をつくるもの

町長 県立津川病院の改革について、現在県から何も打ち出されておられません。

再々質問 県立津川病院は、「公設民営化」で町民の医療は守られない。豪雪へき地の病院は県営でしか運営出来ないことを重ねて訴えます。



県立津川病院風景



猪俣 誠一 議員

もり 森林は地域活性の原動力!!

① 質問
町は面積の94%を占める森林を有している。森林資源と人工林等の整備について、町長は現況をどのように把握し認識しているのか。整備の遅れは、環境破壊の元凶ともなる。

町長
森林の多面的機能を検証し機能が発揮できる森林づくりの普及を目指し、国・県補助や町単独助成を有効に活用した森林施業の周知を図り、施業・保育の周知を図る。

② 質問
資源を有効に活用

町長
調査を行い、効率的な木材生産・再造林等の循環型林業や多様な森林づくりを行いたい。

③ 質問
資源活用し 地域連携を!!

町長
豊富な森林資源を活用し、地域経済の活性化や若者の労働の場の創設に向け、関係団体や異業種との連携への取り組みを進めることが、今後課題となる。町長の考えは。

④ 質問
町有林は整備の手本たれ

町長
町有林は、民有林や生産森林組の森林整備の手本となるべきである。先進的に取り組む必要があるが整備の現状は。

⑤ 質問
施業は計画的実施

町長
町有林は先進的な管理が求められている。生育状況等の

⑥ 質問
町有林は整備の手本たれ

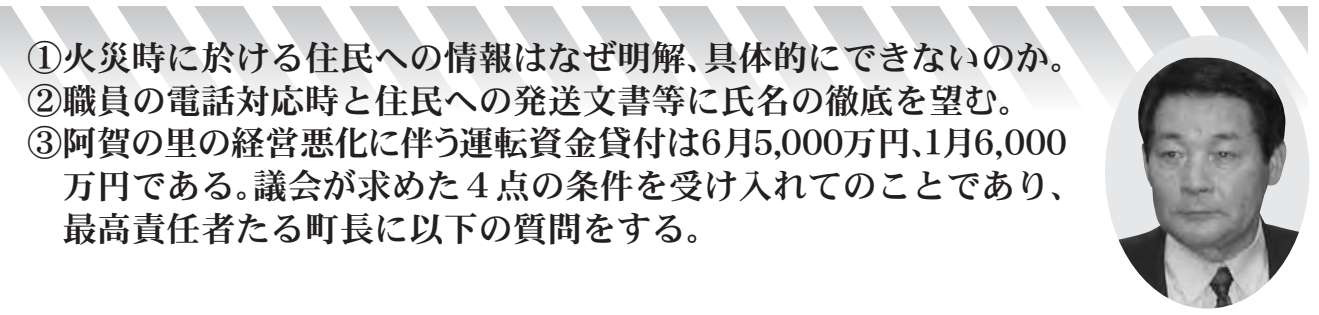
町長
町有林は、民有林や生産森林組の森林整備の手本となるべきである。先進的に取り組む必要があるが整備の現状は。



整備された森林(間伐)

⑦ 質問
町有林は整備の手本たれ

町長
町有林は、民有林や生産森林組の森林整備の手本となるべきである。先進的に取り組む必要があるが整備の現状は。



宮澤 勝見 議員

① 質問
火災時に於ける住民への情報はなぜ明解、具体的にできないのか。
② 職員の電話対応時と住民への発送文書等に氏名の徹底を望む。
③ 阿賀の里の経営悪化に伴う運転資金貸付は6月5,000万円、1月6,000万円である。議会が求めた4点の条件を受け入れてのことであり、最高責任者たる町長に以下の質問をする。

① 質問
職員への説明責任を果た

町長
電話対応と発送文書にフルネームの告知徹底は親近感の面で職員では非常に大事であります。当町は同じ姓が多いので逆に名前だけの方がいいのかなと思う所もございます。電話時に名前を名乗ることにしておおむね良好かなと思っておりますが、最近の傾向としてはその通りなので、十分見習い対応致します。

② 質問
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。

町長
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。

③ 質問
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。

町長
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。

④ 質問
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。

町長
阿賀の里に今後補助等の予算計上をしないこと。



弱者に社会参加支援を

星 公 司 議員

質問
景気の低迷により、高齢者並びに障害者など弱者の生活面への影響は大きく、また就業意欲があっても民間事業所の採用の門戸はとても狭く、厳しいものがあります。
日常生活を安心して営むことができるよう、町として支援する責務があり、特に障害者が健常者と同等に社会参加できるように、受け入れ態勢づく

再質問
行政の福祉施策によって、また地域住民と理解をお互いに深めることよって、不安やそれらの人たちの苦悩など、それらの壁を取

予算の配慮は

あると考えています。

町長
町としても、就労の機会を得られるようにハローワークや町雇用対策協議会と緊密な連絡を図り、企業にも一層の理解と周知徹底を図りたい。
就労支援体制が整備されたとは言えない状況であり、空校舎利用の通所作業所の新設や、障害者が外出しやすいような移動支援をタクシー業界の協力や、移動支援サービスを提供できる事業者の新規参入も含め、今後の検討と具体的な取り組みの必要があると考えています。

就労に理解を

くりが必要であり、より一層の福祉対策の充実が望まれますが所見を伺います。

町長

町としても、就労の機会を得られるようにハローワークや町雇用対策協議会と緊密な連絡を図り、企業にも一層の理解と周知徹底を図りたい。

再質問

行政の福祉施策によ



阿賀の作業所



粟瀬川橋交差点

質問
合川集落(旧上川)の町道から県道津川―室谷線へ出る際に、柴倉川にかかる粟瀬川橋の歩道手すり妨げとなり見通しがとても悪く交通事故の危険度が高いとの指摘があります。
地元住民および道路利用者の「安全・安心」を確保するため、県津川地区振興事務所等の関係機関に働きかけ、何らかの改善措置を講ずる必要があると思いますが答弁を求めます。

危険度の高い粟瀬川橋交差点

合川集落(旧上川)の町道から県道津川―室谷線へ出る際に、柴倉川にかかる粟瀬川橋の歩道手すり妨げとなり見通しがとても悪く交通事故の危険度が高いとの指摘があります。

町長

合川集落(旧上川)の町道から県道津川―室谷線へ出る際に、柴倉川にかかる粟瀬川橋の歩道手すり妨げとなり見通しがとても悪く交通事故の危険度が高いとの指摘があります。

再検討していく

町長

今後、町道改良として県道との取りつけ箇所の変更等も考えられますが、検討するに当たりますとも、県道との高低差もあることから、かなりの用地のご協力も必要になると思われます。

通行する皆さんの安全確保に当たりましては、県道管理者と津川警察署および合川区と再度検討する取り組みと、具体的な推進をしていかなければと思っております。



阿賀町の現状について

斉 藤 秀 雄 議員

阿賀の里経営改革案は

質問

町長は一月末日、万策尽きて議会で融資の提案をし議会同意の上融資を実行した。7億5,000万円あまりの売上をしながら放漫経営をさせてきた町長の責任はどうあるべきか四つの条件で決定しました。

町長
再建計画案の提示がされていない状況ですが早急に提出し議論すべきではありませんか、答弁を求めます。

経営改革を推進する

町長

従前のスタイルを改善できなかったこと特に支出面の管理節約がされなかったことが原因と思います、一刻も早く実現可能な再生計画を作成し実行していく責務を強く感じている所です。
再建案については協議中なので後日にて頂きたい。

今日中の提出を

再質問

今日中に提出しなければこの議会で議論できないではありませんか。誠意ある対応を求めます。

外部委託案を提出する

町長

本日に再生計画案を提出します。外部委託で経費削減を含め経営改革していきたいのでよろしくお願い致します。



阿賀の里の再建を

最低制限価格等の設定を

質問

入札制度改革中ですが入札回数を再入札一回、予定価格の公表、最低制限価格の設定など考え地域経済へ配慮検討すべきではないでしょうか。

入札制度改革を進める

質問

道路整備について

町長
管理職に対する苦情が非常に多いのは承知しておりますので合併効果の上がる方策を取り組んでいきます。
町民が戸惑わないように努めます。

各地域の実情把握を

質問

管理職は窓口業務を補佐しもっと町民に顔を向けて行動すべきと考えます。
そして各地域の実情把握が乏しいため町民との接触を重ねる方策を検討されているのか伺います。

組織変更で検討する

町長

管理職に対する苦情が非常に多いのは承知しておりますので合併効果の上がる方策を取り組んでいきます。
町民が戸惑わないように努めます。

49号揚川バイパス工事において、町の取り組みはどのようになっているのか伺います。特にアクセス道路についてトンネル湧水の活用であります。地域の要望を聞く機会や協議会を設置してはどうか伺います。

有効利用できる対策

町長

アクセス道路は、利便性を考慮しながら地域向上に向けて協議します。湧水の活用についても協議していきたい。ポート場周辺整備工事については河川協議の遅れたことから現在に至っている。
今後は県の保健体育課・河川管理者との協力事項になり町として手続きを進めるように要望して参ります。
新年度より本格化して町民参加の方向に進みます。

安心・安全な通学路の整備を



土屋 勝 則 議員

県道室谷津川線 野中―九島間改良 の早期着工を

質問

上条小学校の通学路にあたるこの路線は、一部区間幅員が狭く、早朝時の通勤車両と通学が重なり、歩いて通う子供たちにとって危険な状況下にあります。

この問題解決にあたってはかねてから地元地域の方々がPTAから改善要望もあり、平成17年11月に、上条小学校長とPTA会長から正式に陳情として、行政側に提出されています。

町は県に対して現地調査と整備実施を要望されましたがその後において、何も進展していないのが現実です。

事業経過についてどのようなか伺います。

また町内における危険な通学路、歩道のない所が多くあると思います。

道路整備に関しては、財政状況の中、特に災害等の復旧に関わる事業は最優先されるべきと思いますが、安心安全のために必要な道路整備に、更に県に対しての働きかけを前向きに検討していただきたいと思います。

昨今、道路特定財源について喫緊に議論されている状況ですが、町として新年度予算に向け、どのように検討されたのか、答弁を求めます。

県に要望 働きかけていく

町長

野中―九島間の改良については、地元の方々、上条小学校長、PTAから改良要望があり、同じく西川小学校長とPTAから学区の道路改良、特に歩道についての要望書を提出されており、町としても同路線の状況は十分認識しているため、津川振興事務所および県庁に毎年、要望書を提出しております。

現在の状況確認については野中―九島間は、一部拡幅ミニバイパスで検討中と聞いております。

日野川地内においては、みかぐら入口から西川小に向け約250m、柝堀方向へ向け約80m、歩道改良する計画です。なお、広瀬区から楢山区間が幅員が狭く、雪崩等の危険な状況にあり、工事の実施計画が進んでいることから、県の方針としては、緊急度の高い箇所から実施する考えです。

また道路の維持管理等について多くの要望が出ている本県の状況、町の状況であり、特に山間地域での整備が立ち遅れております。引き続き、積極的に推進し、今までの以上に県に要望していきたい。新年度への検討としては、継続事業が多いので、これを何としても仕上げていく。道路新設改良事業等々、補助事業は目一杯取り入れ、計画通り予算計上を致しました。

今後も町民の皆さんから、安心して通行できる道路整備社会資本整備に努めてまいりたいと思っております。

教育長

通学路の件については、教育委員会も一緒に取り組んでいく。その中でも学校との取り組みとして、①「安全



熊野神社前の県道 (九島)

指導の徹底」②「悪天候時の教職員の付き添い」③「スクールガード員、地域の方の見守り」を今後も推進し、支援してまいります。

また現在歩行スペースに支障をきたしている箇所については、路側帯に点線表示し、内側を歩行できるように、対処してまいります。

耕作放棄地の 対策は？

質問

平成20年米生産調整配分枠が提示されました。

米価下落と余剰米の削減であります。町への配分は5・6%増の3001tであります。

国の施策は一貫性がなく生産者は困惑している。

米価の下落は生産者の死活問題である。需要と価格の安定は不可欠であり、生産調整には理解しているが、年々増える生産調整に、長期計画ができず頭をいためている。

世界の穀物市場は、品不足による価格の高騰が続いている。日本米市場と相反する。

中山間地の生産調整は即耕作放棄に繋りかねない。町独自支援は、あるのかお尋ねします。

厳しい調整配分苦慮

町長

5・6%増の厳しい配分であり、小規模農家の一律配分の是正を訴えてきた。一度休耕すると復活は困難となることも県に進言したところで、需要実績による作付面積の拡大と強く要請したところで、増大する放棄地に対する町の対応ですが、正直なところ具体的にはありません。

今後これらを念頭におきながら取り組んでいきたいと思っております。

第三セクターと 町の関わりは

質問

景気低迷、風評被害で町観光地の誘客が減少している。

大きな負債をかかえているのが現実である。

しかし三セクの温泉の灯が消えれば僻地限界集落になる。町は三セクの筆頭株主であり積極的な経営参画はできないものか、観光拠点の中心役割は大きいと思える。

町の役割を問う。

サービス業は 従業員教育から

町長

従業員がいかにそのお客様に対する思いやりが伝わるかにより評価される。入ってから送り出すまでが、お客様の立ち場になったサービスの提供が必要であることを認識し社員教育の徹底を図ります。

従業員がいかにそのお客様に対する思いやりが伝わるかにより評価される。入ってから送り出すまでが、お客様の立ち場になったサービスの提供が必要であることを認識し社員教育の徹底を図ります。

生産調整に困惑する生産者



伊藤 武 一 議員



生産調整が招いた耕作放棄地

隣接する民間会社 は黒字経営三セク との違いは

質問

民間会社と三セク経営の差は、経営努力、社員教育の欠

町も経営改善を図る ためにも関わりを持つ

町長

より以上の経費削減、経営努力を積みかさね、事業の独自性を出して、誘客を図ることが焦点の一つと思う。



あすなる荘



農林業環境対策

高橋 渡 議員

森林環境保全整備事業等東蒲材の利用建築補助金の予算化および農業農村整備事業の導入で若者が夢と希望をもって働ける町づくりの一環として予算化しています。

町長
若い世代が夢をもって働ける町づくりを目指す

農林予算は種々充実するよ
うな報道が国・県でなされて
いるように聞いていますが、
当町で取り組む事業について
お聞きします。初めに自然林
人工林は雪害により甚大な被
害を受け、その機能自体も発
揮されない危機的状況にある
が抜本的な対策を望みます。
次に有害鳥獣対策について平
成20年度事業で新たに導入さ
れる事業のうち町の取り組み
についてお聞きします。

**自然林、人工林の
抜本的対策を**

質問
生業としての農業、林業を
取り巻く環境は悪化の一途を
たどっています。

また、有害鳥獣対
策についてお聞き
致しますがベルト
地帯を作って人里
に入れないように
する事業も本年か
ら導入するとなっ
ています。次に獵
友会についてお聞
き致します。阿賀

森林環境税については隣県
で導入済でもあることから、
早急に導入をして頂くような
運動を展開していかなければ
と思っています。

**町独自の
施策を望む**

質問
事業導入するまでの間、で
きる所から手を付け環境を整
備する必要があります。



荒廃した自然林

町が合併をして3年になりま
すが4地区に各分会があり合
併できないのか。

**森林・林業に対応できる
機構を考えてはどうか**

町長
国、県からの対応を待つば
かりでなく、機構を作って対
応出来るような事も必要と思
っています。次に獵友会の一
体化については個々の皆さん
の考えで、町として一体化に
向けてのお手伝いをして行く
事については一向に差し支え
はないと考えています。

**耕作放棄地等の
有効活用**

質問
農地の耕作放棄地、人工林
の不在地主化により利用でき
なくなつた土地を町で借り上
げ観光農園等に活用するよ
うな取り組みはできないか。

良く検討したい

町長
耕作放棄地対策については
勉強させていただきたい。具
体的に事例等も相談をいた
だきたい。有害鳥獣対策につ
いても現地の皆さんと共に施
策を勉強して行く事にはやぶ
さかではございません。

行政組織の見直しのねらいは？ 第三セクターに対する町の姿勢方針は？



波田野 泰博 議員

**企画観光課新設の
ねらいは**

新年度より行政組織の見直
しにより、企画観光課が設置
されることになるが、そのね
らいは何か、お伺いします。

**企画、観光を連携して
町の活性化を計る**

町長
県では新年度より観光分野
を最重要施策部門として位置
づけ、従来産業労働観光部門
の観光振興課として管掌して
きたが、今後は観光局として



新設された企画観光課

位置づける様な話を聞いてい
る。09年を新潟県大観光交流
年としてとらえ、長期的な戦
略形成、交流関連施策の統合
調整能力を強化して交流人口
の増大を計ろうとしている。
本町でも観光面の遊客が伸び
悩んでいるなか、県とも連携
しながら誘客の増大を計って
ゆきたい。企画と観光を連携
して本町の活性化を目ざすも
ので、本課設置の意気込みを
感じ取って欲しい。

**阿賀の里の再建には累積
債務にメスを入れるべき**

質問
郡内旧四力町村は、ふるさ
と創生資金を使い、競って温
泉掘削などを行い、それを利
活用した休憩施設や宿泊施設
を整備してきた。このことは
雇用の場の拡大と、商工業者
の売り上げに寄与してきたが
近年我が町の第三セクターに
限らず、全国的にも赤字経営
のセクターが多いと報道され
ている。いくら公共だからと
いっても赤字経営は許される
ものではない。1月31日町が

**抜本的な改善計画
を検討中**

町長
6億円余りの長期負債が大
きく経営を圧迫してきたこと
は事実であるが、単年度決算
においても黒字を出せなかつ
た事に問題があった。今後は
抜本的な改善計画を立て返済
計画もつくってゆく、最初に
役員よりの借入れ金、次に町
よりの融資分の返済といった
様にこの問題解決には金融機
関との折衝もあるのでは、今後
業務委託をしようかと交渉中
の会社とも協議をしていると
ころである。

**業務委託先の会社の
信頼度実績度は！**

再質問
業務委託をする会社の信頼

**道の駅を再生した
実績にある会社である**

町長
ジャスタックの2部に上場
し、アウトソーシングビジネ
スを展開している会社である。
青森県三戸の道の駅を再生し
た実績のある会社である。協
議しながら、再生計画書を早
急に提示したい。

一層の奮闘を！

所信表明で、依然として財
政困難、危機的状況であると
述べられた。かつての米沢藩
主上杉鷹山は固い信念を持っ
て財政の改革を断行した。今
こそ神田町長の政治手腕を期
待する！

医療体制を真摯に検討すべきは今



神田 八郎 議員

公立病院改革 ガイドラインの 期限は5年以内

質問

先日、「阿賀町医療ユートピア構想について」と題して我々議員に町内3名の医師名で手紙が届きました。

その内容を要約しますと、「阿賀町に新たな特別公益医療法人を設立し、町内にある県立津川病院と4町立診療所を一体化して経営の委託を受けて定期的黒字体質を作り上げたい」とする主旨でした。昨年12月の総務省発表の「公立病院改革ガイドライン」で地方公共団体設立の病院についての健全化のための方策として、

①地方公営企業法の全部適応

- ② 地方独立行政法人化
- ③ 指定管理者制
- ④ 民間譲渡

当町に意欲のある先生方がおられる今こそ、現医療体制の是非を真摯に考える時とありますがどうでしょうか。

県立津川病院の存続を強く主張していきたい

町長

公立病院の役割としては、①過疎地における一般医療の提供②不採算部門における医療の提供③医師派遣拠点としての機能等があります。

公立病院改革プランとしては、平成20年度内に公立病院改革プラン、経営効率化は3年、再編、ネットワーキ化、



津川病院

地域貢献者への表彰を！

質問

メディア機関の報道を見聞きしておきますと、目を覆いたくなるような凶悪事件やハレンチな偽装事件が後を絶ちません。その反面、世の中にはこんな篤実な人がいたのかと感心させられるニュースにも遭遇してホッとさせられることもあります。

当町下でも、町民相まつての「相互扶助」「協調」の精神が何より大切ではないかと思えます。そこで提案ですが、当町でも隠れた善行者、地域貢献者、ボランティア団体の方々がおられます。そういう方々に町当局から感謝の念を表すべく感謝状等を授与してはどうでしょうか。

名誉町民条例を提案

町長

現在、少子・高齢化



水芭蕉植えに汗を流す地区の人達(船渡区)

社会で地域全体で高齢者を支える意識や、子供を見守る目が非常に大切な時代です。過疎化の進む町も例外ではなく、地域住民が地域を支える意識が肝要です。今議会にも「名誉町民条例」を提案しておりますが、あわせて阿賀町の「表彰規則」を整備し、機会を設けて対象となる方を表彰できるように進めてまいりますのでよろしく願います。

医療が心配…



白崎区 二瓶 寿子

私がこの阿賀町に嫁いで来てもうすぐ13年になります。

阿賀野川沿いの風景はとても美しくいつも心が洗われる思いがします。子供達も、この大自然の中で、ややふくよかではありますが、元気に学校へ通っています。

子供達が大きく成長する中、親として心配している事は医療についてです。近くにある病院は津川病院がありますが、もし緊急の場合には受け入れてもらえるのでしょうか。受け入れてもらえたとしても、十分な治療は大丈夫なのでしょうか。近くに大きな総合病院があると、とても安心して暮らせるのですが、新潟へ行くにしても1時間はかかりません。今は子供達3人が病気になるまいやう、ケガをしないやう祈るばかりです。そして、医療費についても

不安です。子供の多いわが家では、医療費助成の対象が小学校卒業まで拡大された事はとても嬉しく思いますが、中高生になるにつれ、部活もありケガも頻繁に思う思います。対象年齢の拡大がもう少しあるととても嬉しいのですが。

若者の意見・提言

ソフト面を売り込む観光

阿賀町は観光に適した町だと思います。温泉などの観光施設も沢山有り、それなりに人を呼べるし、自慢できます。でもそれだけでは町に落とすお金には限界があります。箱物観光でない自然をもっと売り込めないものでしょうか。

私は父とよく風景写真を撮影に行きます。父は四季折々の良い所を知っているようでよく早朝一人で出かけてはきれいな風景をカメラに収めているようです。

阿賀町でも受け入れしている体験学習がありますが、これはどこでもやっていることだと思います。この体験学習に阿賀町の四季の自然を積極的に活用出来ないものでしょうか。都会の人は、本物の自然を求めている人が大勢います。良いものであればお金も払います。気に入れば、一人でも来たのが今度は家族できます。



津川8区 山口 明洋

友達も連れてきます。自然はただですが、たほど高いものも無いと言いますが、これを維持するのもまた大変なことかと思えます。阿賀町自然ナビゲータなる育成もあっていいのかなとも思いますがどうでしょうか。



がんばったネ！



大自然を走るSL号